

R3年度 事業名	ふるさと納税推進事業
R2年度 事業名	ふるさと納税推進事業

総合戦略 体系	213	若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ~よそ者に寛大で多 様性があるまち~	ふるさと納税の推進
------------	-----	----------------	-----------------------------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	財務政策課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	県内外においてふるさと納税制度の周知と市のPRを行い、ふるさと納税寄附の確保に努める。				
	概要	市の魅力を寄附者に伝えるため、お礼品として市の特産品を選定し、ふるさと納税ポータルサイトやお礼品カタログに掲載する。また、イベント等さまざまな機会を通して鯖江市のPRを行い、ふるさと納税という形での鯖江市の応援を呼びかける。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度)例年、大阪や横浜などで開催されているふるさと納税サイトのイベントに出展し、市とふるさと納税のPRを行っていたが、本年度は中止とした。(R3年度)例年のイベント出展などができないことから、魅力的な返礼品の充実を図ることが重要となる。他自治体との差別化という点から眼鏡引換券を使い勝手を向上させる。				
法令 根拠		実施 形態	内容	お礼品発注、証明書発行など一部の業務を民間に委託している。		
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
	広報さばえ市外愛読者へのリーフレット送付枚数	枚	目標値	120	120	120	120	120	120
			実績値	120	120	120			
	市広報誌掲載回数	回	目標値	2	2	0	0	1	
			実績値	2	0	1	1		
	返礼品の個数	個	目標値	230	240	250	300	350	
			実績値	221	239	247			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
ふるさと納税件数	件	目標値	4,000	4,500	4,500	5,000	5,500		
		実績値	4,866	6,653	6,809				
計算 根拠	鯖江市への寄附者数の増加を目指す	達成率	121.7	147.8	151.3				
		実数値							
		ランク	A	A	A				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	71,666	124,000	124,800	128,300	152,000		事業タイ	単独事業
	決算額	68,717	98,149	100,474	106,420			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	13	202	ふるさと納税推進事業費	152,000	152,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	152,000

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	1
	臨時・嘱託	0.5
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい	効 率 性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし〜5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5	効 率 性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし〜5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5	有 効 性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	有 効 性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	②事務改善 評価点数の合計 <b>13 / 20 A</b>	
①必要性 評価点数の合計 <b>15 / 16 A</b>			

ACTION

今年度 取組 内容	R3方向性⇒ <b>内容拡大</b>
	お礼品の募集や見直し、ふるさと納税ポータルサイトへの掲載充実などの取組みを維持し、さらなるふるさと納税寄附金の確保に努める。
来年度 へ向けて 実績	R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題 コロナ禍で大阪や横浜でのふるさと納税サイトのイベントへの参加を中止することを踏まえ、掲載内容が少ない楽天ふるさと納税ポータルサイト掲載の返礼品の充実することに注力し、さらにお節料理などの返礼品新規開拓を行い、寄附の件数や金額の増加に繋がった。  R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題 令和3年度に10万円以下の寄附でのメガネ引換券の新設や取扱店舗の大幅増や、中間事業者への一部事務委託によりサイトの見栄えの向上や、件数が出そうな市内生産の新品などの掘り出しを行った。 来年度以降も、ふるさと納税サイトのイベント出展や、SA・PAやJR福井駅でのPR活動ができない可能性が高く、ふるさと納税ポータルサイトを「寄附控除上限のボリュームゾーンの3~4万円程度の寄附の返礼品」をより見てもらえる工夫を検討する必要がある。  実績と課題を踏まえたR4年度の変更点 ふるさと納税は鯖江市外の人からの寄附により①本市の財源確保、②市内商品の売り上げ促進、③市内商品のPR、など、成果次第でメリットが多岐にわたる大変重要な事業である。 県内の2トップの敦賀市、坂井市は有償のポータルサイト広告を活用しているが、1万円程度の寄附の海産物等をスポット的に広告を出しており、直後の単発寄附が増えるものの、リピーターの開拓になる広告とはなっていないと中間事業者は分析している。市公式LINEアカウントでの情報発信だけでなく、リピーター開拓や”つい”で”買い”のように追加で寄附してもらえるような広告(中間事業者と費用分担)をより効果的な結果を出せるよう検討し、実施したい。
R4方向性⇒ <b>内容拡大</b>	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度 事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度 事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒